

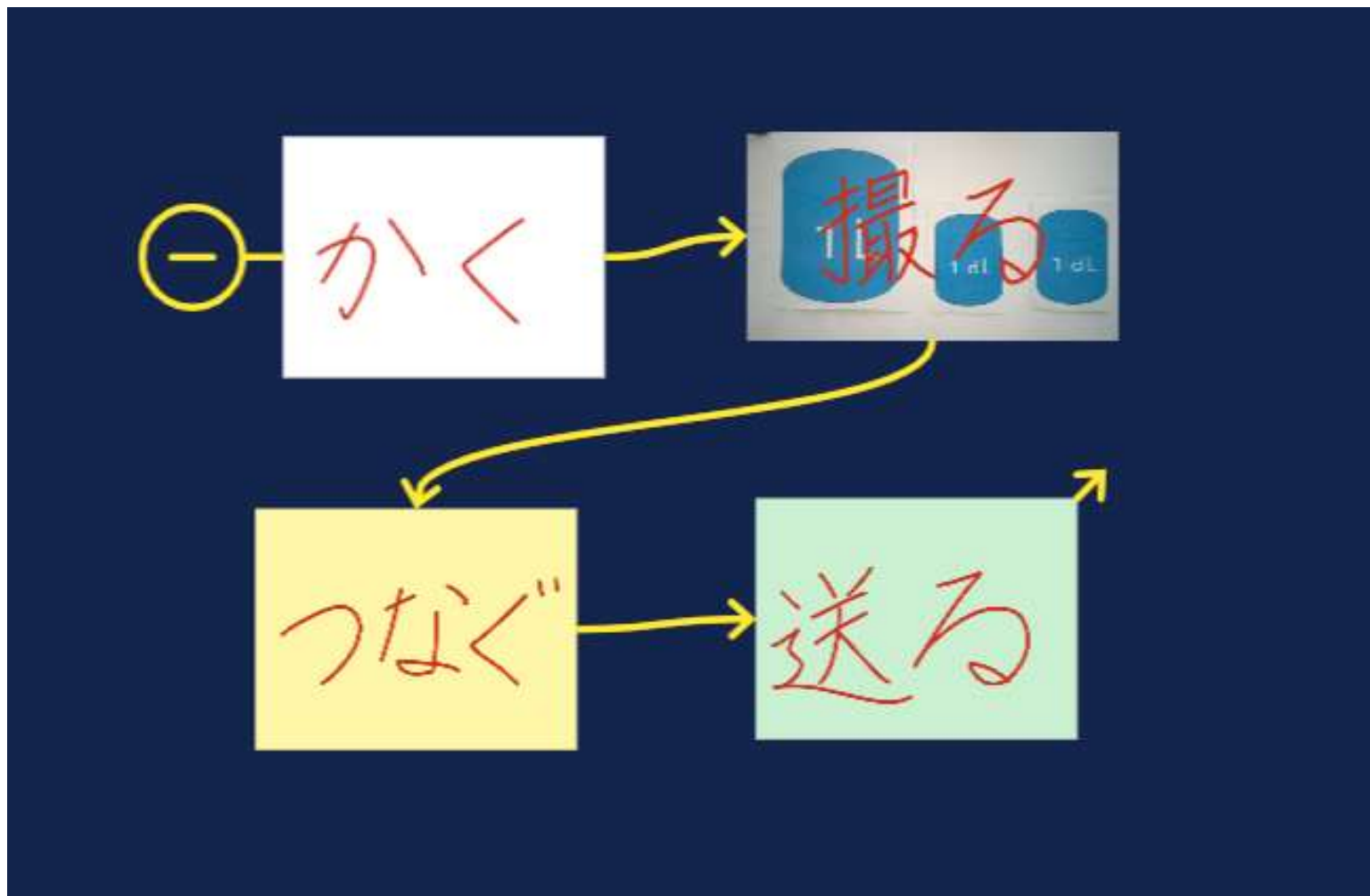
タブレット活用 ～ロイロノートの基礎のキソ～



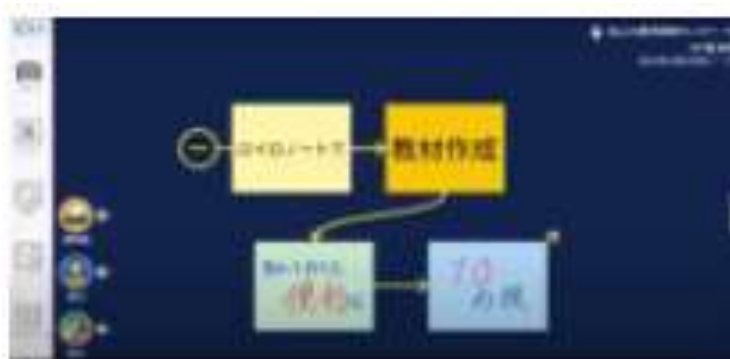
松山市教育研修センター

これは知っておきたい
超初級

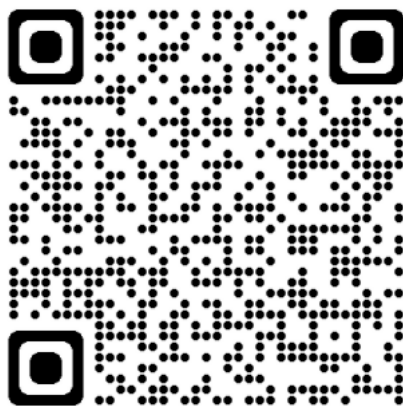
ロイロノート まずはここから・・・



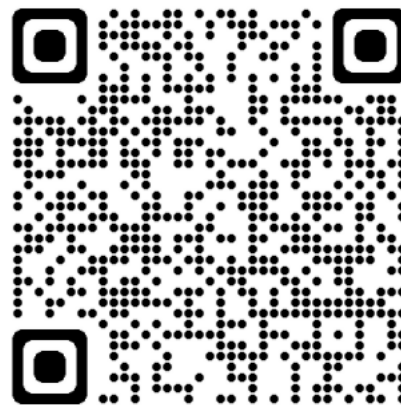
基本の動きは、動画でチェック



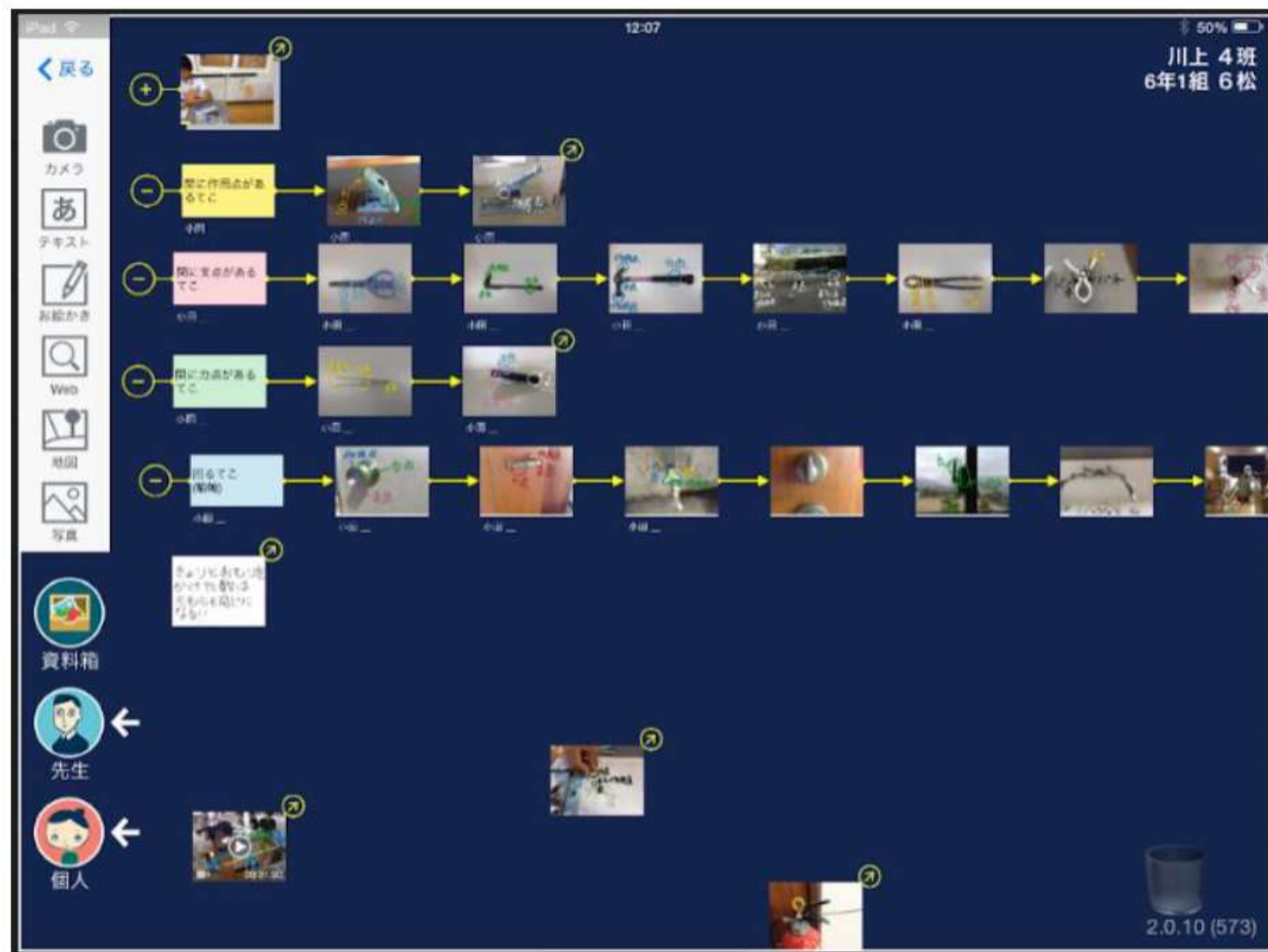
ロイロノートで教材作成
知っておくと便利な10の技



基本操作を覚えて、
活用場面を広げよう！



単元で1つのノートを作成



単元の終わりには、学習履歴が蓄積

回答を集める

① 先生が提出箱を作る

先生が提出箱を作り、生徒の回答を集めて一覧で確認することができます。

提出アイコンをタップして、**新しい提出箱を作る** を選択し、提出箱に名前をつけて回答の**締切日時**を設定します。

生徒側のタブレットには、先生からの質問と、回答の提出受付時間が表示されます。




[提出]アイコン




ロイロノート サポートページより抜粋(ここから4ページ分)







 **提出箱の名前を入力**
画面上の中央にある青いペンマークをタップして、提出箱の名前を入力します。

 **締め切り時間を設定**
画面右上の時間表示をタップして、提出の締め切り日時を設定します。標準は15分の設定になっています。



提出物の説明が表示されます

 **締め切り時間の表示**
送られてきた質問の左側に、締め切りまでの時間が表示されます。

 提出後は、締め切りまでの時間が消え、提出箱に緑色のチェックマークがつきます。

② 生徒が提出する

生徒は提出するカードを**提出** アイコンに入れ、提出先の提出箱を選択します。
カードがつながっている場合は、つながっているカードすべてが提出されます。
先生も提出できるので、模範解答を提示することもできます。



③ 提出物の確認

先生のタブレットでは、生徒が提出した回答が一覧で表示されます。

黄色の枠は自分が提出した回答です。

青色の枠は先生の回答です。

The screenshot shows a tablet interface for a math problem. At the top, there is a navigation bar with a back arrow and the text "戻る" (Back) on the left, and the question "周りの長さは?" (What is the perimeter?) on the right. Below the navigation bar, there is a dropdown menu labeled "提出順" (Order of submission). The main area displays a grid of student answers. Each answer includes a student's name, a diagram of a U-shaped polygon, and a calculation. The answers are as follows:

Student Name	Answer
門田 昂 (Kenta)	$12 + 15 + 8 + 4 = 39$
恩田 法嗣 (Hosonori)	$39 + 23 = 62$
宮田 誠治 (Machiji)	62
重松 雅之 (Masayuki)	62
長友 (Nagayuki)	62
高橋 ケンイチ (Kenichi)	62
桜井 七世 (Shichisei)	62
葛山 倫子 (Rinshi)	62
水野 愛菜 (Aina)	62
宮内 (Miyuchi)	62

The answer for 門田 昂 is highlighted with a blue border, and the answer for 恩田 法嗣 is highlighted with a yellow border. The other answers are in white boxes with no border.

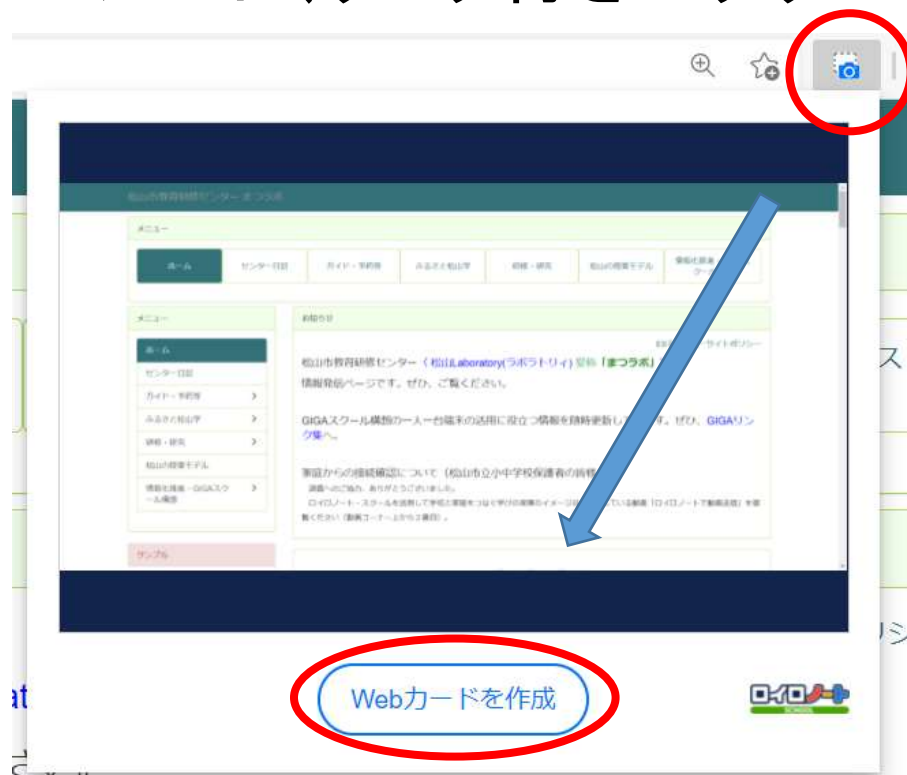
録音機能



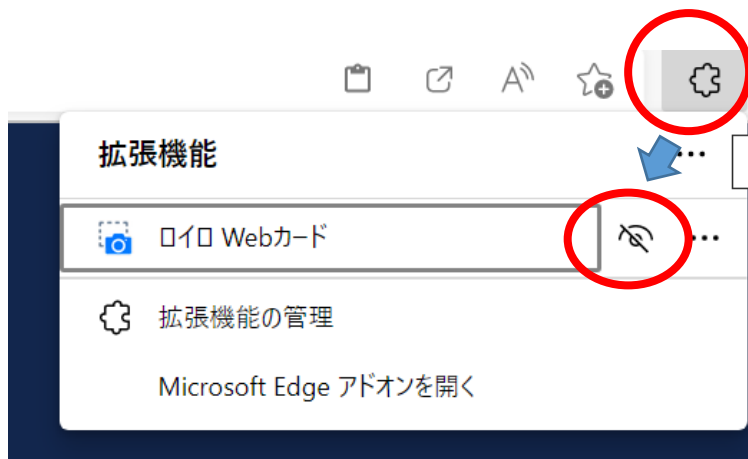
再生速度変更機能(動画もスロー再生可能)



Webカード(リンク付きスクリーンショットカード)

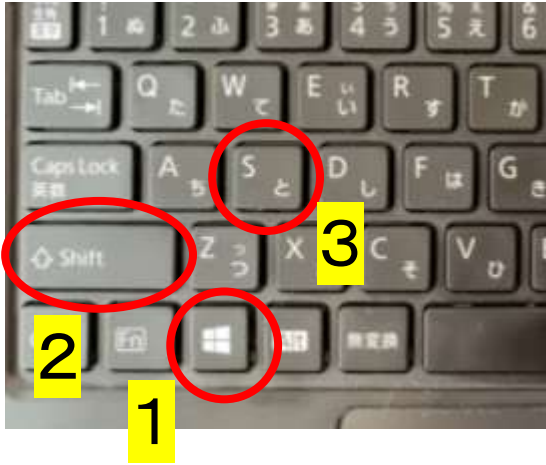


詳しい使い方はこちら
(教室用等入っていない場合も)

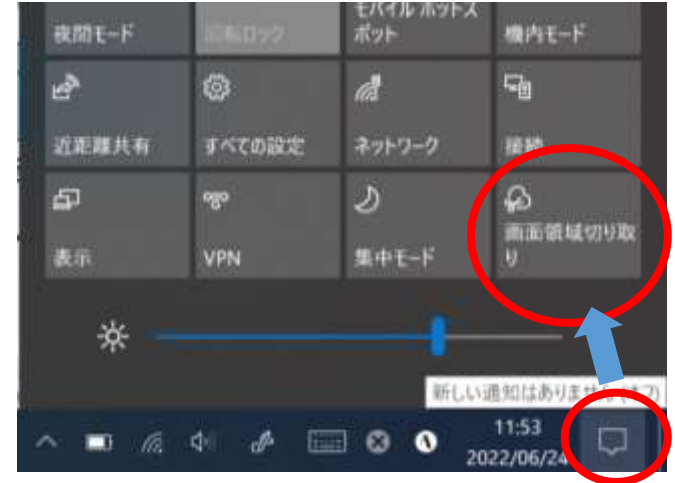


見えていない場合は、
ジグソーパズルのマークから

画面キャプチャツール(PDFの部分取り込みなど)

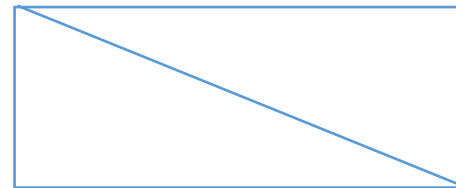


または



Windows + Shift + s

画面領域切り取り



必要な部分に対角線にドラッグ



ロイロで

または



右クリック(長押し)→画像をペースト

Ctrl + v

ネット上の写真の追加

まっラボ



使いたい写真の上で

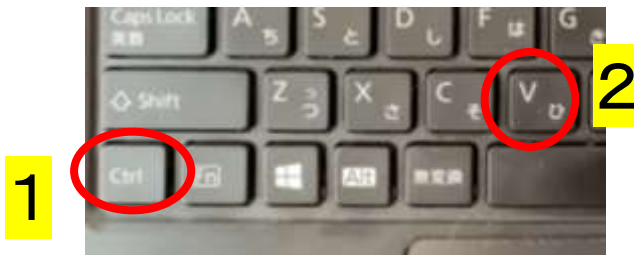
- ・長押し(画面タッチ)
- ・右クリック(マウス・タッチパッド)



画像をコピー

ロイロのタブに戻って

貼り付け



Ctrl + v

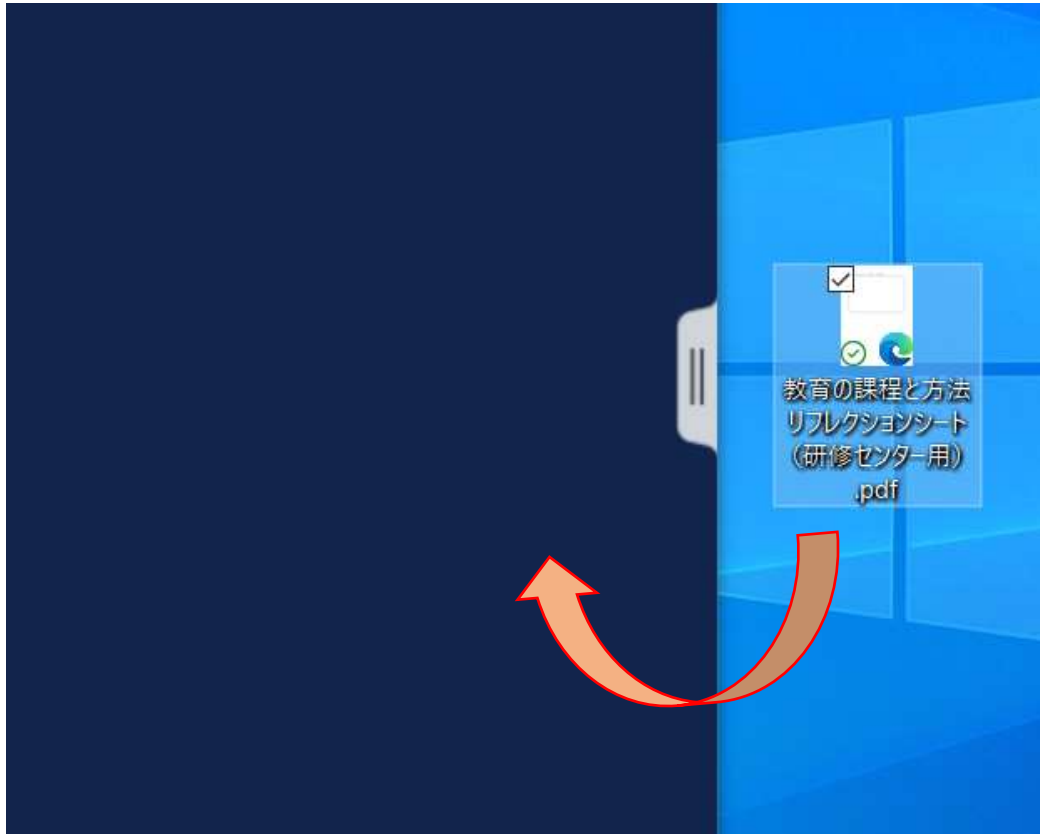
ロイロで
または



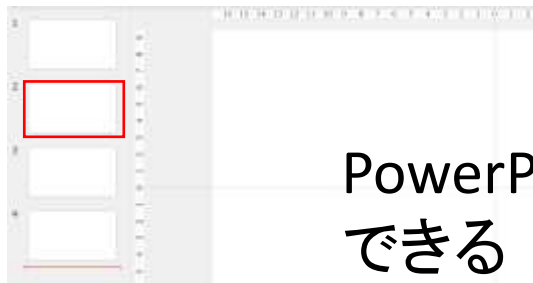
右クリック(長押し) → 画像
をペースト

ドラッグ & ドロップでロイロに入れる

WordやPowerPointはPDFで保存



- 画像 (jpeg, png, gif)
- 動画 (mov, mp4, webm)
- 音声 (mp3, aac, wav)



PowerPointは左のスライドのコピー&ペーストもできる！

ここからは
必要に応じて
テスト・アンケート

授業の始めに・振り返りに アンケートカード(テストカード)を使おう

テストカードは、ロイロノート・スクール上でテスト/アンケートを作成・自動集計できる機能です。

いずれのカードも生徒からの反応をリアルタイムで確認することができ、結果をExcelなどで集計することもできます。

ファイル
シンキングツール
テスト
アンケート
出欠

自動採点機能のある小テストカードが作成できます (先生/生徒共通)

投票機能のあるカードが作成できます (先生/生徒共通)

出欠席や健康観察などの記録ができるカードが作成できます (先生のみ作成可能)

テストカード

自動採点機能のある小テストが作成できます。(先生/生徒共通)

アンケートカード

投票機能のあるカードが作成できます。(先生/生徒共通)

→アンケートカードの特徴・詳細についてはこちら：[アンケートカードについて](#)

出欠カード

出欠席や健康観察などの記録ができるカードが作成できます。(先生のみ作成可能)

→出欠カードの詳細についてはこちら：[出欠カードの使い方](#)

テスト

全員で解答

編集

結果

出題者 先生A
質問数 1

<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



タイトルを入力 ← テストカードの表紙に記載されるタイトル（漢字テスト・計算テストなど）

自動採点の設定

自動採点 ON OFF

回答を締め切る **回答締め切設定**

集計結果 作成者と先生のみ表示

回答者名 作成者のみ表示

集計結果を表示する範囲の設定

回答者名の表示・非表示設定

1 問題を入力 ← **各設問の問題文を入力**

問題に画像・動画・音声ファイルを使用 →   

単一選択 複数選択 自由記述

回答必須

回答者に選択肢追加を許可

配点 1

↑
問題の配点を入力

- ⇒ 正解の選択肢にチェックを入れる
- 選択肢 1
 - 選択肢 2
 - 選択肢 3
 - 選択肢 4

← **選択肢文を入力**

選択肢に画像・動画・音声ファイルを使用 →   

+ 選択肢を追加する

↑
選択肢削除ボタン

解説  ← 解説に画像・動画・音声ファイルを使用

解説を追加すると回答後の復習に役立ちます。 **テストカードの採点後に、生徒が見ることができる解説を入力**

※アンケートカードの場合には、「選択肢と正解の決定」「解説」の入力がありません。

問題作成のポイント




問題作成でのポイントをまとめます


配点の設定


各設問の配点を設定しましょう。満点は自動的に、各設問の配点を合計したものに設定されます。


作成者のみ表示 ▾ | 自動採点 **ON** OFF | ...

回答者に選択肢追加を許可 | 配点 2 / 10







自動採点のON / OFF

ビュー

集計結果

自動採点

ON

OFF

⋮



自動採点のオンとオフを切り替えることで、生徒のペースで個別採点をしたり、先生のタイミングで一斉採点をすることができます。

- ON：生徒が自分で「答え合わせする」を押すことで、テストは自動で採点され、結果・正解/解説が表示されます。
- OFF：生徒が回答を送信しても、採点と結果・正解/解説の表示はされません。先生のカードで自動採点をオンにしたタイミングで、採点と結果・正解/解説の表示がされます。

問題や選択肢の追加・削除・並び替え

問題および選択肢は、追加・削除・並び替え（手動 or シャッフル）が可能です。

pizza

sandwich

+ 選択肢を追加する

解説 

チーズや野菜、卵などが間に挟まれた2枚のパン
ということでサンドイッチが正解です！

次の問題を追加する場合には
「問題を追加する」を押します

+ 問題を追加する

回答者名 作成者のみ表示 ▾

集計結果 作成者のみ表示 ▾

自動採点 ON OFF

...

問題の並び替え

1 "giraffe" はどれでしょう？

問題のコピー



問題の削除

選択肢の並び替え

選択肢 1

選択肢 2

選択肢 3

選択肢の削除

+ 選択肢を追加する **選択肢の追加**

解説 

画像・動画・音声ファイルの使用

問題・選択肢および解説には、画像・動画・音声を使うことができます。

回答者名 作成者のみ表示 ▾ | 集計結果 作成者と先生のみ表示 ▾ | 自動採点 ON OFF ...

1 問題を入力

単一選択 複数選択 自由記述 回答必須 回答者に選択肢追加を許可

選択肢 1
選択肢 2
選択肢 3
選択肢 4

解説 する

解説 

解説を追加すると回答後の復習に役立ちます

問題

選択肢

それぞれに、画像・動画・音声ファイルを追加できます

[1] 動物が鳴く様子の動画を見て、この動画に最も適切な鳴き声を選びましょう *



1 鳴き声1

2 鳴き声2

3 鳴き声3

4 鳴き声4

問題を配信・配布する

問題をクラスに一斉配信する（先生のみ）

「全員で解答」ボタンを選択すると、同じ授業に参加している全生徒の画面を回答画面に一斉に切り替え、「一斉回答」させることができます。

ボタンを押すと、
すぐに生徒へ問題が配信されます。

タイトルを入力

全員で解答

編集

結果

出題者 ロイロ佐藤邦
質問数 1


英単語クイズ

[1] この説明文が表している英単語はどれでしょう？
* two pieces of bread with cheese, meat, vegetables, cooked egg, etc between them* (複数選択)


sandwich



pizza



cake



問題を個別に配布する・提出箱に集める（先生・生徒共通）

作成した問題は、「送る」「提出箱」の機能をつかうことで個別に配布したり、生徒が互いに問題の解き合いをすることができます。

「送る」による配信

- 作成した問題を「送る」ボタンで送ることによって各生徒のタイミング回答してもらうことができます。
- テストカードを受け取った生徒は、「回答」を押して自分のペースで問題に取り組みます。
- 「全員で解答」と違い、生徒は送られた問題をタッチしていつでも答えることができるので、同時に複数のカードを送っておくこともできます。
 - 活用事例：[テストカードで期末テスト対策！](#)

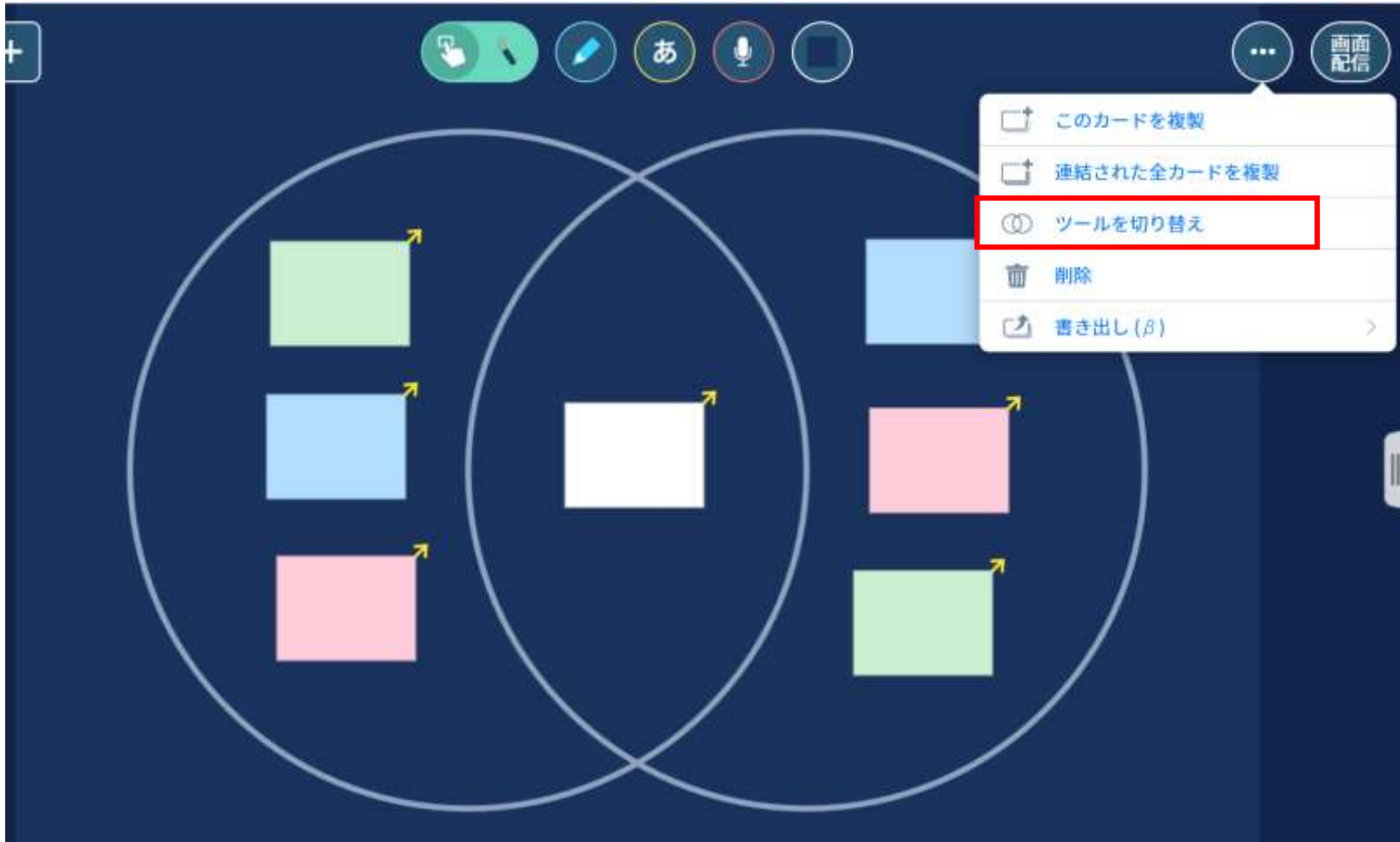
提出箱による配信

作成した問題は提出箱に提出することで、お互いに回答しあう（解き合いをする）ことができます。

人に解いてもらう目的があることで生徒はより主体的に取り組み、解説をつけることで学習がより深まります

- 先生は新しい提出箱を作成し、生徒は自分で作ったテストカードを、この提出箱に提出します。
- 先生が提出箱の「**回答共有をオン**」にします。
- すると、生徒は互いの作成したテストカードを選んで見ることができ、「回答」ボタンを押すことで解き合うことができます。

慣れてきたら
どんどん活用



共有ノートの設定

①

②

③

④

⑤

共有しない

書き込み

変更しておくのが
オススメ

書き込み

閲覧のみ

共有しない

書き込み

状況によって「閲覧のみ」にも
設定できる

共有ノートの設定



グループごとに共有ノートを作成することもできる(子どもが慣れるまで)

白紙共有



1クラス全員が入る共有ノートを作成
グループごとに作業場所をカードで分ける

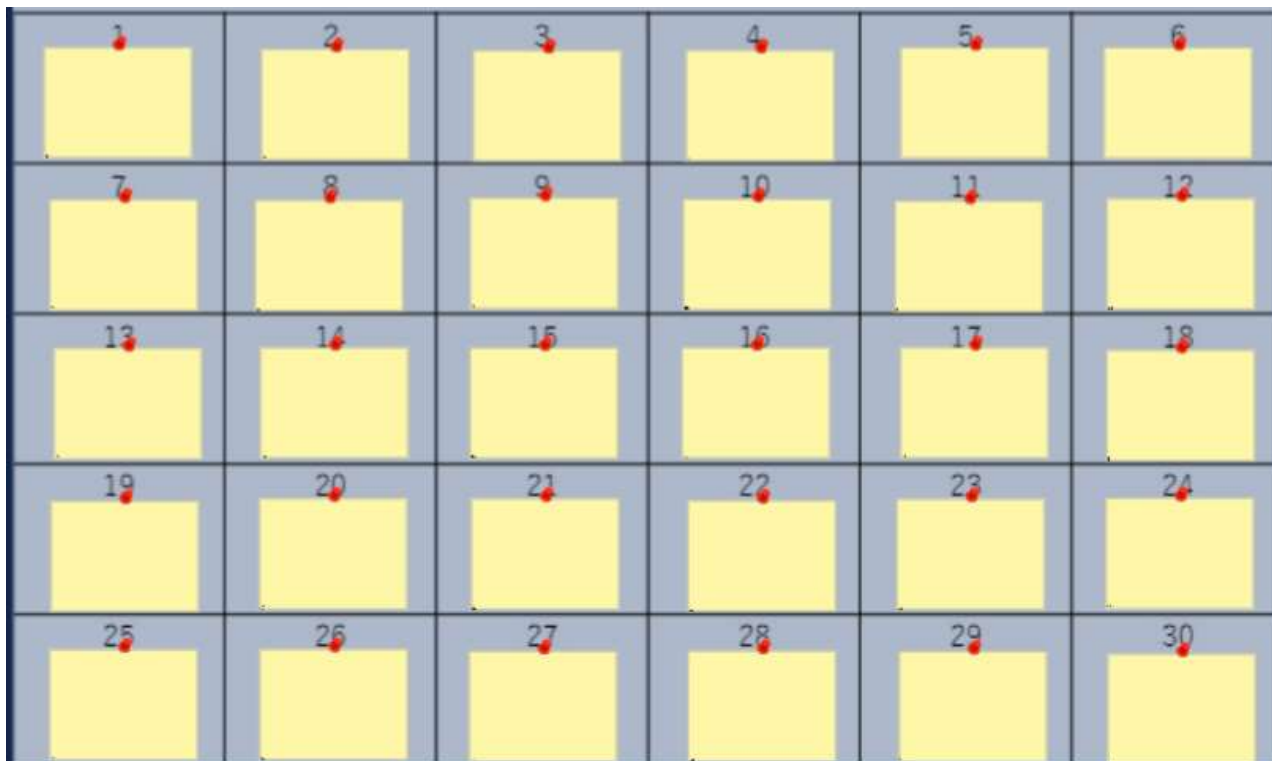
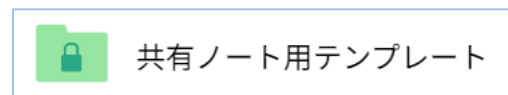


ツールの切り替えは
横に伸びるので
各グループのカードは
縦並びにするのが
ポイント

ツールをピン止め
しておくとい

共有しながら
個人で作ることも有効

途中参照



共有ノート内で自分の番号のカードを編集

- ・多様な考えにふれる
- ・自分の考えをよりよくなる

途中参照(個人の作業も)



枠を作成し、
長押し→ピン止め
しておくといよい。



個人のノートだと、友達が何をしているか分からない



作成中に参照できる(参考・考えを広げる・進捗状況の確認)

学校と家庭の学びをつなぐ



課題を設定する

考えをまとめて提出

一人でできることは
家庭ですると…
自分のペースで取り組む

考えをもとに小集団で話し合う

小集団での話をもとに、全体で話し合う

学習のまとめを行う

振り返りを行う

**時間増
充実**

困ったときの チェックポイント

Wi-Fiはつながっていますか？



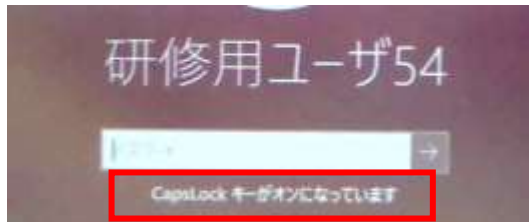
つながっていない



つながっている

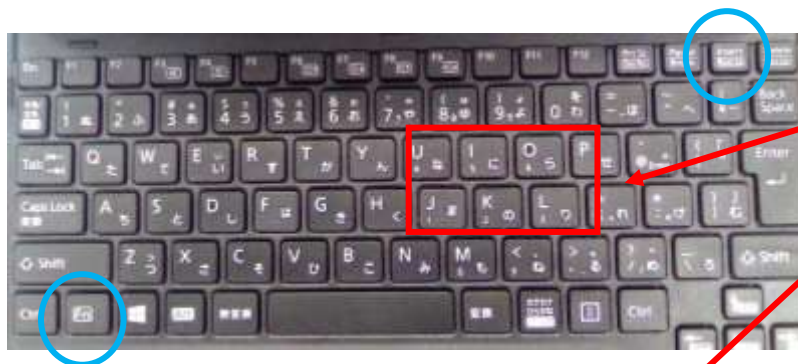
パスワードがはじかれる

CapsLockがかかっている



Shift + CapsLock で解除

NumLockがかかっている



①このあたりを入力してみる
(UIOJKLなど)

②見えるマークを押す

③数字になっていたら○で
解除

Fn + NumLK

※別の確かめ方：@を押すとエンターになる。